

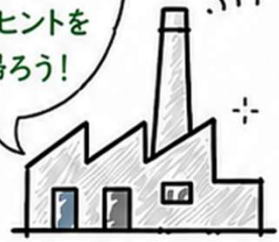
初心者歓迎!

製造現場ではじめる

生成AI×IoT データ見える化入門

～設備・環境データの取得から改善のヒント探しまで～

自社現場で
テスト運用!
データで
改善のヒントを
持ち帰ろう!

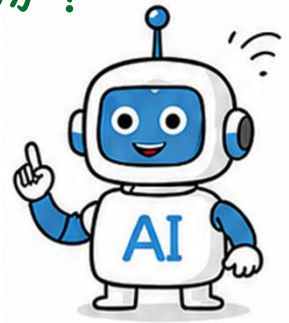


生成AIを活用して、製造現場のIoT・データ活用を体験しませんか?

IoT機器やM5Stack CoreS3 SEと、はんだ付け不要のセンサーを使って、生成AIを活用したプログラム作成から、データ取得・Google Sheetsへの自動記録、グラフによる見える化までを実践的に学びます。

研修後は自社工場・作業現場でテスト運用を行い、データをもとに改善のヒントを考えます。プログラミングや電子工作が初めての方も大歓迎!

製造現場でのIoT・データ活用の第一歩として、ぜひご参加ください。



日時 1日目：2026年10月7日(水) 10:00～16:40
2日目：2026年11月17日(火) 13:30～16:30

会場 鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所
(鳥取市若葉台南7丁目1-1)

受講料 5,000円(税込)

定員 10名 ※申込多数の場合、1社あたりの人数を制限する場合があります。

対象 製造業の現場改善に携わる技術者、IoTやデータ活用に関心のある方
※プログラミング未経験者歓迎

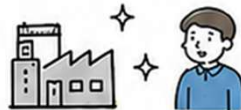
セミナーの流れ

1日目：ハンズオン



M5Stack CoreS3 SEとセンサーを使って、生成AIやGoogle Sheetsを活用したIoTデータ取得・記録・見える化を体験!

テスト運用



自社工場・作業現場でテスト運用を行い、データを取得・課題を発見!

2日目：発表・ワークショップ



テスト結果の発表・共有、グループ討議で改善のヒントを探し、今後の活用・展開策を検討!

使用する主な機材



M5Stack
CoreS3 SE



各種センサー
(温度・湿度・磁気・光など)



生成AI
(ChatGPT、Google Gemini等)



Google Sheets,
Google Apps Script

申込期限

2026年 **10月6日** (火) まで

申込方法

ホームページ内 (<https://tiit.or.jp>) の申し込みフォームをご利用ください。
右側の2次元バーコードからアクセスできます



鳥取県産業技術センター 講習会 検索

お問い合わせ

電子・有機素材研究所
担当：福留
TEL：0857-38-6200
Mail：tiitdenshiyuuki@tiit.or.jp



地方独立
行政法人

鳥取県産業技術センター

研修プログラム

本セミナーは、1日目のハンズオン、
2日目の発表・ワークショップで構成しています。

1日目 ハンズオン

【日時】【2026年10月7日（水）】10:00～16:40

M5Stack CoreS3 SE × 生成AI × Google Sheets ハンズオン

- 10:00～10:20 オープニング
・会社紹介、自己紹介 ・DXについての説明
・セミナーの進め方とゴールの確認
- 10:20～12:00 実践学習①：M5Stack CoreS3 SE の基本
・M5Stackの概要 ・センサーの説明
・生成AIを活用したプログラム作成
・センサー接続と取得データの確認
- 13:00～14:05 実践学習②：Google Sheets連携の基礎
・Google Sheetsの基礎説明 ・Google Sheetsの作成
・Google Apps Scriptの設定 ・WebアプリURLの取得
- 14:15～14:50 実践学習③：M5StackからGoogle Sheetsへのデータ転送
・Wi-Fi接続 ・送信先URL、APIキーの設定
・M5Stackからのデータ転送 ・Google Sheetsへの自動記録確認
- 15:15～16:30 事例紹介・ワークショップ
・製造現場でのIoT活用事例紹介
・自社テスト運用の構想検討 ・グループ討議 ・質疑応答



講師



いなばテクノ・
エボリューション
株式会社

井隼直希 氏

製造業向けのIoT・DX支援に従事。
M5Stackや各種センサーを活用し
たデータ収集・見える化、設備稼
働監視、生産管理システムなどの
開発・導入を担当。
現場の課題整理からシステムの設
計・開発、導入後の運用支援まで
幅広く携わる。

このような方におすすめです

- ☒ IoTやデータ活用に興味があるが、
何から始めればよいか分からない方
- ☒ 製造現場の設備、作業環境、
作業状況などを見える化してみたい方
- ☒ 現場改善やDXに取り組みたい
技術者・管理者の方
- ☒ 温度、湿度、照度、距離、状態変化
などのデータを取得してみたい方
- ☒ プログラミング未経験だが、生成AIを
活用してIoTに挑戦してみたい方

2日目 発表・ワークショップ

【日時】【2026年11月17日（火）】13:30～16:30

テスト運用結果発表・活用策検討ワークショップ

- 13:30～13:40 2日目のガイダンス
・テスト運用結果発表の進め方 ・本日のゴール確認
- 13:40～14:30 テスト運用結果発表
・設置場所、取得項目、取得期間の説明
・取得データ・グラフの共有
・分かったこと、気づき、工夫したこと、次に試したいことの発表
- 14:30～15:15 ワークショップ
・他社視点による取得データの考察、改善点指摘、取得データの活用方法、
追加センサ等の意見出し
- 15:25～16:25 今後の活用・展開策の発表
・グループ討議で話し合った内容を発表
・次に試したいこと、今後の活用・展開策等を発表 ・講師講評
- 16:25～16:30 まとめ・総括
・総括 ・今後の展開に期待する事 ・質疑応答



持参品・事前準備

- ノートPCをご持参ください。



- Windows 10以降が動作すること
- 無線LANに接続できること
- USB接続が可能であること
- Googleアカウントを利用できること
- Google Chromeを利用できること
- Excelを使用できること
- Arduino IDEをインストール・使用できること

受講にあたっての注意事項



- 会社PCのセキュリティ設定により、ソフトウェアのインストール、USB機器の接続、無線LAN接続、Googleサービスの利用等が制限される場合があります。事前に利用可否をご確認ください。
- 講習ではGoogle SheetsおよびGoogle Apps Scriptを使用します。
- 1日目終了後から2日目までの間に、自社工場・作業現場でテスト運用およびデータ採取を行っていただきます。